令和8年1月30日
最上川ダム統合管理事務所

国土交通省

記者発表資料

工事事故について

令和８年１月３０日(金)１４時３０分頃、長井ダム折草沢上流災害復旧工事において、仮水路(コルゲート管内)を閉塞していた雪を除去する作業を行っていた作業員が、水路内で休憩をとっていたところ、雪でせき止められていた水が急に流れ出し、水路内にいた３名の作業員が流される事故が発生しました。

その後、搬送先の病院にて１名の死亡が確認されました。

今後、同様の事故が発生しないように、事故原因の把握及び再発防止に努めて参ります。

１．工事概要

本工事は、令和６年７月の豪雨を受けて被災した折草沢地区において、流路工・護岸工等の復旧を行う工事です。

工事名　：　長井ダム折草沢上流災害復旧工事

受注者　：　那須建設株式会社

２．事故発生場所

山形県長井市寺泉　地内

《発表記者会》山形県政記者クラブ、米沢記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省

国土交通省　最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関 158
TEL　0237－75－2311
携帯　080－1855－0884

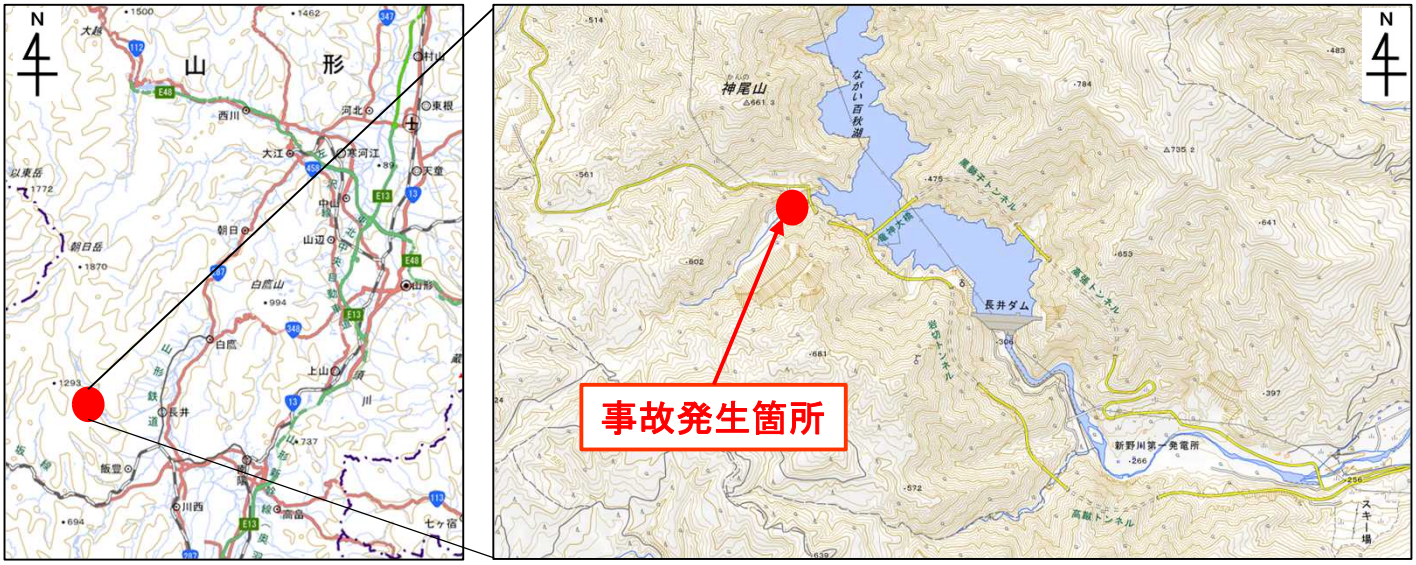
技術副所長　大池（おおいけ）　賢一（けんいち）

災害復旧工事における事故概要

令和8年1月30日(金)14時30分頃、長井ダム折草沢上流災害復旧工事において、仮水路(コルゲート管内)を閉塞していた雪を除去する作業を行っていた作業員が、水路内で休憩をとっていたところ、雪でせき止められていた水が急に流れ出し、水路内にいた3名の作業員が流される事故が発生しました。

その後、搬送先の病院にて1名の死亡が確認されました。

位置図



事故状況写真



